

様式2

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2024年7月22日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒063-0823 札幌市西区発寒3条2丁目4番18号
氏名	株式会社 大島塗装店
(代表者名)	代表取締役 大島一哉

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項の規定により、環境保全行動
第23条第3項の規定により、自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報告期間	2023年4月1日～2024年3月31日								
事業の規模	従業員数	16	人	原油換算した	14.6	kl			
	使用床面積	253.935	m ²	燃料・熱・電気の合計量					
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	7	台			
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	37.5	t-CO ₂	メタン	t-CO ₂	N ₂ O	t-CO ₂	HFC
非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	PFC	t-CO ₂	SF ₆	t-CO ₂	NF ₃	t-CO ₂
報告書の担当部署	担当部署名								
	担当者氏名								
	電話/FAX								
	電子メールアドレス								
計画書提出根拠	条例第13条(環境保全行動計画)	<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項							
	条例第23条(自動車使用管理計画)	<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項							
計画期間	2022年4月1日～2025年3月31日								
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり								
備考									

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2023年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴うCO2排出量の削減	41.8 t	1 %	50 t	▲20 %	×	37.5 t	10 %	○			
自動車使用に伴うCO2排出量の削減のための燃費向上(燃費向上のため削減率はマイナス記載)	8.78 km/l	1 %	8.32 km/l	5 %	○	7.124 km/l	19 %	○			
紙使用量の削減	277.28 kg	1 %	259.92 kg	6 %	○	276.32 kg	0 %	△			

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
 2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
 ○：目標削減率を達成
 △：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
 ×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴うCO2排出量の削減	○	
自動車使用に伴うCO2排出量の削減のための燃費向上(燃費向上のため削減率はマイナス記載)	○	
紙使用量の削減	△	